

今回の特集は「コミュニケーション能力と作業療法」である。企画に携わり、今 OT に伝えたい、あるいは自分が知りたいコミュニケーションとは何かと考えた。そこで思いつくことは、自らが相対している「学生のコミュニケーション力に対する改善策」であった。

今回の特集の中には、養成校教育に関する内容は無いが、どの項目も他者とコミュニケーションをとるという基本、そしてそこに介入するうえで必要な視点について学べるものであり、教育場面にも大いに活かせるものであった。

発達障害に対するコミュニケーションの内容から、一瞬のかかわりを大切にすること OT ならではの視点について知ることができた。そして、笹井氏の「症状を利用してうまく付き合っていく支援」と

いう考え方は、これまでの自分自身の対象者へのかかわり方を見直す機会にもなったと感じる。また、認知症の家族に対する支援として、

「コミュニケーション不全に対する支援の視点」を伝えるという考え方は、自らの支援が活動面重視であったことを認識し、新たな支援の視点を得ることができた。実践に活かしたい。

さらに、他職種に対しても紅野氏の述べる視点をもちながらかかわることができているのかと振り返り、考えながら読み進んだ。自分が伝えたいことに重きを置くのではなく、相手に合わせてコミュニケーションを図ることが関係性を築く基本になる。

コミュニケーションができないことを示すのではなく、できることを探す視点、できたことを伝えることの重要性、また、見て、伝えていく方法は言葉だけでないことをあらためて認識できる特集であったと感じる。OT のコミュニケーション対象者はとても幅広い、そのさまざまな対象者に対してコミュニケーションを図るうえで、本特集は多くのヒントを与えてくれると感じた。(竹内さをり)

編集後記

編集顧問

上田 敏 鈴木 明子 寺山久美子 道下 忠蔵
矢谷 令子

編集委員

江藤 文夫 香山 明美 澤 俊二 竹内さをり
長野 敏宏 中村 春基 宮崎 明美 山本 伸一

編集同人

朝田 隆	浅野 有子	蟻塚 亮二	石川 隆志
伊藤 利之	伊藤 真美	岩井 和子	岩井 邦寿
宇田 薫	沖田 啓子	片岡 靖子	辛島千恵子
荻山 和生	川本愛一郎	河本 玲子	来島 修志
岸本 光夫	木村伊津子	窪田 静	相良 二郎
佐藤 久夫	柴田八衣子	島崎 寛将	高砂 裕子
高島 千敬	竹野内ゆかり	鶴見 隆彦	土井 勝幸
中川 昭夫	仲木 右京	西出 康晴	芳賀 信彦
浜村 明德	林 克樹	東 祐二	備酒 伸彦
深浦 順一	二神 雅一	松本 琢磨	松元 義彦
宮田 昌司	村井 千賀	村上 重紀	森本 誠司
柳 尚夫	山口 昇	山根 寛	吉川ひろみ
米崎 二郎	渡辺 誠	(五十音順)	

作業療法ジャーナル VOL.49 NO.5 (May)

2015 年 5 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

定価 (本体 1,750 円 + 税)

年ぎめ予約購読料 24,800 円 + 税 (送料弊社負担, 増刊号含む)

発行 株式会社 三輪書店

代表者 青山 智

〒113-0033 東京都文京区本郷 6-17-9 本郷網ビル

代表 ☎ 03-3816-7796 FAX 03-3816-7756

URL <http://www.miwapubl.com/>

郵便振替 00180-0-255208

(担当: 高野, 森山)

Email otj@miwapubl.com

印刷所 三報社印刷(株) ☎ 03-3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社 ☎ 03-3814-1971

本誌の内容の無断複写・複製・転載は、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

Published by MIWA-SHOTEN Ltd.

6-17-9 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo, © 2015, Printed in Japan

JCOPY (社)出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。